

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和6年度分)

施設名	金山総合公園	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	山梅・ケービックスグループ	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	太田市長手町480
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和6年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	52 人	
短時間雇用の職員:	2 人	合計: 54 人

3 収支の状況(令和6年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	121,581,000	人件費	93,034,350
利用料収入	43,357,540	維持管理費	30,381,923
その他(雑収入)	6,252,562	事務費	14,482,329
自主事業収入	12,655,538	修繕費	9,232,930
物価高騰対策支援金	2,026,000	その他	25,446,975
		自主事業費	11,442,671
収入合計	185,872,640	支出合計	184,021,178

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)
①年間利用者数(人)	453,345	474,510	421,859
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	43,357,540	44,948,960	46,434,380

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
自然とあそぼう♪	5月～3月 年間11回	171人	園内の自然を探索し、動植物を観察をするほか、自然素材を使ったクラフトを行う	・夜のいきものを観察できて勉強になった(ナイトハイク) ・すてきなクリスマスツリーができた。玄関に飾りたい(クリスマスツリー)

稲作体験	5月12日 6月9日 7月7日 9月29日 11月24日	214人	1年を通して米作りを体験する	・初めてやってみたが、経験者にアドバイスを聞いてうまく刈ることができた
わくわくフェスタ	11月30日 12月1日	7,356人 ※来園者数	こどもの国の秋冬祭りとして、ステージイベントやゲームを多数開催	・色々な働く車に乗れたのがよかった ・ステージで太鼓をたたけて楽しかった
ホタル観察会	6月12日～ 6月16日	913人	園内の生息地に行き、再生したホタルを観察する	・何年かぶりに観察できてすごくよかった ・きれいで感動した
スタンプラリー	通年	4600人	園内各所に設置されているスタンプを集めてもらうことで園内を散策し、楽しんでもらう	・園内のスタンプを探して回るのが楽しい ・景品が時々変わっていて楽しみ
(その他事業) ・クリスマスコンサート ・野鳥観察会 ・かなやま健康ウォーキング ・金山自然散策会・落ち葉プール・紙ヒコーキ教室 ・ひょうたんクラフトミニ門松を作ろう など				

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和6年8月15日(木)～9月30日(月)

(実施方法・回収率等)

○実施方法: 指定管理者による直接配布及び回収

○回答数: 339件

(項目別回答集計)

※小数点以下を四捨五入しているため、各項目を合計しても必ずしも100%とは限らない

■来園者情報

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	44%	12%	2%	16%	16%	4%	7%

職業	学生	会社員	自営業	主婦・主夫	アルバイト等	無職	その他
	52%	19%	1%	10%	10%	3%	5%

居住地	群馬県内	埼玉県	栃木県	茨城県	その他
	60%	14%	4%	3%	19%

交通手段	自動車	電車・バス	自転車	徒歩
	98%	2%	0%	0%

来園グループ	1人	家族	友人	団体
	0%	86%	10%	3%

来園頻度	初めて	年1～3回	年4～6回	月1～2回	週1～2回	ほぼ毎日
	14%	47%	28%	10%	2%	0%

目的	ウォーキング	休憩	軽スポーツ	こどもを遊ばせる	自然を楽しむ	施設利用	イベント参加	その他
	4%	4%	1%	50%	6%	22%	10%	2%

滞在時間	30分以内	1時間以内	1～2時間	2～3時間	3時間以上
	1%	3%	20%	38%	39%

■管理運営状況

	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
清掃	38%	40%	20%	1%	0%
施設整備	35%	35%	27%	4%	0%
植栽管理	45%	39%	16%	1%	0%
職員対応	56%	36%	8%	0%	0%
総合評価	48%	45%	6%	1%	0%

(利用者からの意見等)

- ・こどもがいつもこどもの国に来ることを楽しみにしている。
- ・ふれあい工房での木工教室など、こどもが工作を体験できることが良い。
- ・夏は暑さで遊び場所が限られるため、屋内・水遊び場などを充実させてほしい。
- ・ベンチや休憩所が古く、遊具や施設についても全体的に老朽化してきている。
- ・山頂駅に券売機がない。

(調査結果分析)

- ・ぐんまこどもの国として一定の認知度があり、近隣県からの来園者も多い(全体の4割)。
- ・親子連れや家族での来園が利用者の86%と大半を占めている。
- ・陶芸、木工体験ができる「ふれあい工房」は、リピーターも多い。
- ・夏の暑さに対する意見が寄せられており、真夏日でも公園を利用できる環境整備が求められている。

(調査結果への対応状況)

・水遊び場としては「じゃぶじゃぶ池」があるほか、令和5年度に引き続き6年度においてもウォータースライダーを設置することで、夏の遊び場の提供を行なった。

・遊具に関しては、老朽化したおもしろ自転車4台更新した。また、ベンチは、古いものから研磨や塗装を実施している。

・山頂駅券売機は老朽化や利用頻度を考慮し、令和5年度から使用停止している。山麓駅や山頂へ向かう遊歩道に、山頂には券売機がないことを掲示し、事前に山麓駅で購入する必要があることを周知している。

[参考] 県対応状況

・令和6年度において、幼児広場の遊具更新を行なったほか、レストハウス屋外のテーブルベンチ6基の更新を行なった。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

・券売機の新500円硬貨及び新紙幣対応について、山麓券売所及びサイクル広場に各1台ずつ、レストハウス2台の更新・改修を実施。R7年度にサイクル広場の残り1台を更新予定。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価 (A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。	＜評価できる事項＞ 様々な自主事業の実施により、利用者満足度を上げるための努力が多く見受けられる。 ＜改善すべき課題＞ 施設の老朽化が進む中、指定管理者で対応可能な修繕等を引き続き実施していくことを望む。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価	評価項目	評価
平等利用の確保	A	環境問題への取組	A
サービスの提供内容	A	安全管理への取組	A
管理運営体制	A		
利用者対応	A	労働条件評価の実施	令和4年度実施
地域貢献	A		

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	物価や人件費が高騰する中、組織体制見直しや経費節減などにより、支出縮減に取り組んだ。 繁忙期に自主事業として、臨時駐車場を運営したほか、大規模イベントの開催や既存イベントの改善に取り組み、来園者から好評を得ている。
評価委員会の年度評価	A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果、実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。